

平成28年度「北九州港見学会」を開催しました！

平成28年8月5日(金)、北九州港航路集貨対策委員会（事務局：北九州市港湾空港局物流振興課）の主催により、下記のとおり「北九州港見学会」を行いました。

この事業は、北九州市周辺の荷主企業の皆様に、施設見学等を通じて北九州港への理解と関心を深めて頂くとともに、今後の北九州港の利用促進につなげることを目的に行っているものです。

港湾物流の「現場」を見ることができ貴重な機会であることから企業の関心が高く、定員を上回るお申込みをいただきました。施設見学では活発な質疑応答が行われるなど、内容の充実した見学会となりました。

記

- 1 開催日時 平成28年8月5日（金）13：00～17：15
- 2 会 場 北九州国際会議場 2階国際会議室 ほか
- 3 参加者数 荷主企業等 109名（門司コース 53名、ひびきコース 56名）
- 4 主 催 北九州港航路集貨対策委員会
- 5 共 催 （一社）北九州港振興協会
- 6 実施内容

【第1部】13:00～14:20

(1)主催者あいさつ … 港湾空港局物流振興課長 元村 和己

(2)物流セミナー「事例で読み解く物流の効率化」

… 講師 (株)イチ・アイ・コーポレーション 代表取締役社長 磯部 洋氏

【第2部：港湾施設見学】14:30～17:15

○門司コース

太刀浦コンテナターミナル、北九州貨物ターミナル駅

○ひびきコース

響灘地区を海上から視察。

■北九州港航路集貨対策委員会とは…

官民一体となって航路や貨物の誘致による北九州港の活性化促進のための活動を国内外で行い、国際貿易港としての北九州港の地位向上を図ることを目的として平成15年度に組織。

◆会長：権藤宗高 北九州市港湾空港局長

◆会員：北九州港に関係する港運、代理店、メーカー、物流関連企業等 約100事業所

北九州市港湾空港局物流振興課

担当：加藤、越口

電話：093-321-5941

■当日の実施内容

第1部 物流セミナー

○プレゼンテーション「事例で読み解く物流の効率化」



「グローバル物流における効率化」、「コンテナ貨物輸送の抜本的改革」、「流通における物流効率化手法」、「生産の集約化と工場の分散化」、「運送会社における現場作業の効率化」等、多くの事例をもとに物流効率化の仕組みづくりによる企業体質の強化、実践について紹介されました。

第2部 施設見学

○門司コース

- ・太刀浦コンテナターミナル



太刀浦コンテナターミナルを車窓から見学した後、関門コンテナターミナル(株)より、ターミナルの特色や荷役作業の共同化によるメリットについての説明を受けた。

- ・北九州貨物ターミナル駅



北九州貨物ターミナル駅の駅長より、施設概要、現況の説明を受けた後、ターミナル及び荷役状況を車窓から見学を行った。

○ひびきコース

- ・響灘地区へ



関門汽船で、砂津から響灘地区に向かう途中、洋上から見える施設、企業等の紹介が行われ、響灘地区では、次世代エネルギーパーク等の紹介が行われた。

- ・ひびきコンテナターミナル



北九州市より、ターミナルの特色や背後地の企業進出状況のほか、洋上風力発電、バイオマス集配基地化プロジェクトやクルーズ船の受け入れ等の新たな取組みについて説明が行われました。

